

2011春季生活闘争勝利長岡地区総決起集会開催

佐久間副会長が連合新潟春闘方針などを基調講演

自治労・JAM新潟・UIゼンセン同盟・JP労組・日教組の5産別が決意表明



2011春季生活闘争は97年をピークに下がり続けている労働条件を「復元・格差是正」し「希望と安心の社会づくり」を目指す闘いである。矢島議長は「すべての労働者の処遇改善につなげるため、簡単に妥結ではなく粘り強く

連合中越地協は、3月4日(金)18時から2011春季生活闘争勝利長岡地区総決起集会を開催し、5産別単組の闘う決意表明を行うとともに、佐久間連合新潟副会長から基調講演を受けた。また、統一地方選挙予定候補者の決意表明で闘う気合を合わせた。

共闘し闘い抜いてほしい」と等と挨拶。佐久間副会長からは連合新潟春闘方針として、賃金をはじめとする労働条件引き上げの考え方、非正規労働者・パート労働者の処遇改善、公正なワークルール等について基調講演がなされた。



第708号2011.3.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円



サラリーマン川柳(「肉太」の妻が「骨太」批判する) (「無理するな」本心だったら 休憩くれ) (きいてない 人の話と 育毛剤) (ボクのこと 構わぬ妻が ボランティア)



「新潟県・食と環境ネットワーク」第4回総会が開催される

2月24日、新潟市勤労福祉会館において、「新潟県・食と環境ネットワーク」第4回総会が開催された。総会については、意見問もなく淡々と終

「新潟県・食と環境ネットワーク」第4回総会が開催される

引き続き、自治労・長岡市職労、JAM新潟・倉敷機械労組、UIゼンセン同盟・原信労組、JP労組・中越支部、日教組・高教組の代表者から、労使交渉に臨む決意が力強く表明された。また、後方選挙における連合新潟推薦候補者から決意表明と集会アピール等

了した。総会終了後、NHK解説員として活躍中の合瀬宏隆氏より、今議論となっている関税の撤廃という「TPP」問題についての講演があった。これについては現在、菅総理が「平成の開国」という位置づけで議論がされているわけだが、NHKの解説委員の中でも賛否両論意見がわかれているとのこと。

「TPP」問題についての講演があった。これについては現在、菅総理が「平成の開国」という位置づけで議論がされているわけだが、NHKの解説委員の中でも賛否両論意見がわかれているとのこと。

「TPP」問題についての講演があった。これについては現在、菅総理が「平成の開国」という位置づけで議論がされているわけだが、NHKの解説委員の中でも賛否両論意見がわかれているとのこと。

以前NHKのドキュメンタリー番組で、「戦争の世紀」という題名だったが、よく覚えていないのだが、その中の米国兵士のフレージで、印象に残っている言葉があった▼「僕たちはジャングルの中で敵の恐怖に震えて戦っているのに、アメリカ国民はアポロの月面到着で湧き上がったというるか・・・」というような感じの言葉だったと思う▼それと同じようなことを感じるのだが、今、原発事故で、必至に頑張っている労働者はどういう人なのだろうか？世論の東京電力

「大震災救援カンパ」にご協力ください

連合新潟は、3月11日に発生した東北から関東にかけての巨大地震と大津波で甚大な被害を受けた地域に対し、連合本部と連携し支援の取り組みを行います。連合本部の取組「緊急カンパ」を受け連合新潟でも口座を開設致しました。

新潟県労働金庫 新潟南支店
普5329929
「大震災救援カンパ」
事務局長 齊藤敏明

構成組織での取り組みもありますが、ご協力をお願いします。

れないと話されてい。工業製品の輸出である日本経済と、今の日本の農業のあり方を問われる難しい問題であるとしていた。講演で合瀬さんが取材したB1グルメでの町おこし、直売所での地元野菜の卸をしてい「農家の元気さ」、香港の高級レストランと提携している和牛生産者の取材など、工夫と努力で農業も変わるのだと感じた。

東蔵王2

副議長 金内 孝永

への風当たりは強いが、経営陣のトップの顔は見えない▼尼崎のJRの脱線事故の時もそうである。本来のトップが先頭にならない。ばならないのに、いつも中間管理者のような人がいる。もどろの会見をしている。▼戦争も職場も似ている。常に最前線で苦しむのは弱い立場のものであり、甘い汁を吸っているものは後方で逃げ隠れしている▼今回大災害から、私たち人類は何を学ぶだろうか？状況は厳しく、原発への不安は募る。命がけで最前線で頑張っている労働者を応援したい。

謹んで地震による災害のお見舞いを申し上げます

【医療と福祉を後退させない!】

勤労者の命と暮らし守ります!



新潟県議会議員(小千谷選挙区)
長谷川 きよ

安心・活力・ささえ合いのまちづくりを進めます!

若者が希望の持てる社会へ!

子どもを安心して産み育てられる環境づくりを!

子どもも、大人も、お年寄りも、笑いあって、仲良く、生活できる。そんなまちづくり!

私が必ず、やり遂げます!

2期目にチャレンジ!

皆さまからのご支援で、県議会に送り出していただいてから4年。雇用、環境、障がい者福祉、教育など、様々な分野で議会活動を展開してまいりました。

「未来を託す子どもたちのために」安心して暮らすことのできる社会を、われわれ大人が用意していく必要があります。2期目に向け、全力で挑戦します!

- ・南魚沼市南魚沼郡選挙区 県議会議員
- ・連合新潟副会長、新教組執行委員長
- ・南魚沼市坂戸在住



若月ひとし
(無所属)

雇用、子育て・介護

27才 若さで県政改革

いたばし卓也



へいそく感の漂う社会にした原因は政治です。財源を生み出した時代の政策をとり続け、借金を拡大させ、そのツケを後世までおよぼすからです。この解消に手を付けなければ国も新潟県も借金をさらに増やすことになります。

いまこそ、「選択」と「集中」により、優先順位をつけた行政運営で、市民が主役の県政を実現する必要があります。



くらしの県政へ 今こそ、おさべの出番